



指揮:大友直人 (群響音楽監督)
Conductor : Naoto Otomo (Music Director)

ソプラノ:森 麻季
Soprano : Maki Mori
アルト:金子 美香
Alto : Mika Kaneko
テノール:西村 悟
Tenor : Satoshi Nishimura
バリトン:青山 貴
Baritone : Takashi Aoyama

合唱:群馬交響楽団合唱団(合唱指揮:阿部 純)
Chorus : Gunma Symphony Orchestra Choir (Chorus Master : Yasushi Abe)



群響 2017.9.17(日)

モーツアルト／レクイエム(短調 K. 626)[ジュースマイヤー版]
W.A. Mozart / Requiem in D-Minor, K.626 (completed F.X. Sussmayr)

萩森英明／《航海記》／"Voyages" [2017改訂版]
Hideaki Hagnomori / "Voyages"

モーツアルト／交響曲第35番「長調 K. 385「ハフナー」」
W.A. Mozart / Symphony No. 35 in D Major, K. 385, "Haffner"

群馬交響楽団定期演奏会

助成: 文化庁文化芸術振興費補助金
文化庁 (舞台芸術創造活動活性化事業)

公益財団法人 朝日新聞文化財団
公益財団法人 ローム・ミュージック ファンデーション

協賛: 群馬銀行

第531回

531st Subscription Concert

2017年 9.17 SUN

会場／群馬音楽センター
開演18:45(開場18:00)

渡辺和彦氏(音楽評論家)による
プレ・コンサート・トーク 18:20~

■チケット 発売日 6月1日(木)

S席 ¥4,600(指定) / A席 ¥4,100(指定)
B席 ¥3,600(指定) / C席 ¥2,100(自由)

■プレイガイド

●高崎市施設プレイガイド 取扱時間 8:30~17:15 ※どちらの場所でも同じ座席をお売りしております。

- A 群馬音楽センター
- B 高崎市文化会館
- C 高崎シティギャラリー
- D 箕郷文化会館
- E 榛名文化会館
- F 新町文化ホール
- G 吉井文化会館
- H 高崎市倉測支所(地域振興課内)
- I 高崎市群馬支所(地域振興課内)

- ☎ 027-322-4527
- ☎ 027-325-0681
- ☎ 027-328-5050
- ☎ 027-371-7211
- ☎ 027-374-5001
- ☎ 0274-42-9133
- ☎ 027-387-3211
- ☎ 027-378-4522
- ☎ 027-373-2604

※定休日:A-B = 月曜日,D-E,F-G = 月・火曜日,H-I = 土・日・祝日 ※販売初日のA~Iのプレイガイド(営業時間8:30~17:15)での販売は、窓口のみです。また、電話予約については発売翌日からの受付です。ただし、発売初日に完売の際にはお取り扱いはありません。

●チケットぴあ ☎ 0570-02-9999 ポコード 331-928
<http://t.pia.jp> チケットぴあ末端のあるお店にて、発券・購入いただけます。
(予約番号やPコード等の入力が必要です)

■お問い合わせ・ご予約

群馬交響楽団事務局

チケット購入
TEL.027-322-4944

お問い合わせ
TEL.027-322-4316
〒370-8501 群馬県高崎市高松町35-1

●群響オンラインチケットサービス
<http://www.gunkyo.com/>



¥ 定期演奏会の特別料金制度
特別料金は、満70歳以上の方、身体障がい者手帳、精神障がい者手帳、療育手帳をお持ちの方、学生(25歳以下の学生や児童・生徒)の方などに適用される割引料金です。希望される方は、チケット購入の際にお申し出ください。
※特別料金制度の取扱窓口は、群響事務局へのお電話またはご来局のみとなります。(群響ホームページ・他プレイガイド等不可)

●視覚障がいの方のための点字曲目解説、お申込み・お問い合わせ
カセットテープによる曲目解説
TEL.027-322-4316

※未就学児の入場はご遠慮ください。
※出演者・曲目等はやむをえない事情により変更になる場合があります。

Profiles

指揮: 大友直人 (群響音楽監督)

Conductor : Naoto Otomo (Music Director)

桐朋学園大学を卒業。指揮を小澤征爾、秋山和慶、尾高忠明、岡部守弘各氏に師事した。桐朋学園大学在学中からNHK交響楽団の指揮研究員となり、22歳で楽団推薦により同団を指揮してデビュー。現在、群馬交響楽団音楽監督、東京交響楽団名誉客演指揮者、京都市交響楽団桂冠指揮者、琉球交響楽団音楽監督。また、2004年から8年間にわたり、東京文化会館の初代音楽監督を務めた。

在京オーケストラの定期演奏会にとどまらず、これまでにコロラド交響楽団、インディアナポリス交響楽団、ロイヤル・ストックホルム・フィルハーモニー管弦楽団などに招かれ、2012年にはハワイ交響楽団のオープニングコンサートを指揮、以降定期的に客演しており、同年6月にはロレーヌ国立管弦楽団の定期公演に客演、絶賛された。2013年にはエネスク国際音楽祭に招かれ「弦楽八重奏op.7」を演奏。「繰り返し演奏されているが、今回の演奏は最高の演奏」「日本のオーケストラ演奏が西洋音楽への新しい希望を見出した」と評され、欧米での活躍にも大きな期待が寄せられている。

第8回渡邊曉雄音楽基金音楽賞(2000年)、第7回齋藤秀雄メモリアル基金賞(2008年)を受賞。

ソプラノ: 森 麻季

Soprano : Maki Mori

東京藝術大学、同大学院独唱専攻、文化庁オペラ研修所修了。ミラノとミュンヘンに留学し、ブライントン・ドミンゴ世界オペラコンクール等多数の国内外のコンクールに上位入賞を果たす。ワシントン・ナショナル・オペラ「後宮からの逃走」でアメリカ・デビュー以来、ワシントンとロサンゼルス・オペラに出演を重ねたほか、ルイジ指揮ドレスデン国立歌劇場「ばらの騎士」、エッдинバラ音楽祭「リナルド」、ノセダ指揮トリノ王立歌劇場「ラ・ボエーム」で成功を収める。コンサートではアシュケナージ、テミルカーノフ、小澤征爾、チョン・ミョンファン、パーゴー・ヤルヴィ等の著名指揮者や、ウィーン・フィル、ベルリン・フィルのメンバー、フランクフルト放響、サンクトペテルブルグ・フィル、ドレスデン聖十字架合唱団等の主要オーケストラと共に演。古典から現代まで幅広いレパートリーを誇り、コロラトゥーラの類稀なる技術、透明感のある美声と深い音楽性は各方面から絶賛され、NHKスペシャルドラマ『坂の上の雲』メインテーマ、NHK東日本大震災復興支援ソング「花は咲く」を歌唱など、常に注目を集めている。ワシントン・アワード、出光音楽賞、ホテルオーラ賞、安宅賞受賞。

アルト: 金子美香

Alto : Mika Kaneko

東京音楽大学卒業、同大学院修了。ザルツブルグモーツアルテウム音楽院マスタークラス修了。二期会オペラ研修所マスタークラス修了。修了時に優秀賞受賞。平成18年度文化庁新進芸術家国内研修員。第18回奏楽堂日本歌曲コンクール第3位、第15回伝声楽コンクール第2位及び日本歌曲賞受賞。東京二期会『ワルキューレ』グリムゲルデでデビュー。2009年には東京二期会『ウリッセの帰還』ヘネロベで絶賛を浴び、その後も『オテロ』『魔笛』、新国立劇場『ワルキューレ』『カルメン』、横須賀芸術劇場『豊穣』『アメリア舞踏会へ行く』『泥棒とオールドミス』等で出演。東京・春・音楽祭には『ラインの黄金』『ワルキューレ』『神々の黄昏』に出演を果たした。コンサートではベートーベン『第九』をはじめ、ヘンデル『メサイア』、ヴェルディ『レクイエム』、メンデルスゾーン『エリヤ』、ベル格レージ『スター・バトマーテル』、バッハ『口調ミサ』等で出演。第56回NHKニューイヤーオペラコンサートの他、オーチャードホール20周年ワーグナーがラコンサート、仙台クラシック・フェスティバル等にも出演を果たしている。平成24年度山口県芸術文化振興奨励賞受賞。二期会会員。

テノール: 西村 悟

Tenor : Satoshi Nishimura

日本大学芸術学部音楽学科卒業、東京芸術大学大学院オペラ科修了。声楽を丹羽勝海、川上洋司、Yoko Takedaの各氏に師事。第36回イタリア声楽コンクール・ミラノ部門にて大賞(1位)を受賞。ボローニャ国立音楽院へ留学。

2010年、文化庁新進芸術家海外派遣員としてヴェローナに再渡伊。2011年、第17回リッカルド・ザンドナーイ国際声楽コンクールにて第2位、並びに審査委員長特別賞を受賞。第80回日本音楽コンクールにて第1位、並びに聴衆賞を受賞。今までに秋山和慶、飯森泰次郎、飯森範親、大野和士、大友直人、小林研一郎、現田茂夫、佐渡裕、高関健、山田和樹、ドミニゴ・インドヤン、ピエトロ・インキネン、バスカル・ヴェロ等が率いるオーケストラと共に演し、好評を博した。

2016年10月には大野和士指揮バルセロナ交響楽団との共演でメンデルズゾーン『讃歌』のソリストを務め、ヨーロッパデビューを果たした。オペラでは、新国立劇場「夜叉ヶ池」、藤原歌劇団「ラ・トラヴィアータ」「蝶々夫人」「仮面舞踏会」に出演。2017年にはびわ湖ホールプロデュース「ラインの黄金」に出演。

平成25年度五島記念文化賞オペラ部門新人賞受賞。第23回出光音楽賞受賞。藤原歌劇団団員。在ヴェローナ。

バリトン: 青山 貴

Baritone : Takashi Aoyama

東京藝術大学卒業、同大学院、二期会オペラスタジオおよび新国立劇場オペラ研修所修了。文化庁、ローム・ミュージック・ファンデーションの奨学金を得てボローニャ、ミラノで研鑽を積む。第4回マグダ・オリヴェーロ国際コンクール(ミラノ)ファイナリスト。第19回五島記念文化賞オペラ新人賞受賞。オペラでは『コジ・ファン・トウッテ』グリエルモ、『アルバート・ヘリング』ゲッジ牧師、『椿姫』ジェルモン、『カルメン』エスカミーリョ、『ラ・ボエーム』マルチエロ、『ファルスタッフ』タイトルロール等で活躍。東京二期会『仮面舞踏会』レナードで大成功を収め、新国立劇場『トスカ』スカルピア、東京二期会『ナブッコ』タイトルロール、神奈川県民ホール、びわ湖ホール『ワルキューレ』ヴォータン、『さまよえるオランダ人』タイトルロール、日生劇場『セビリアの理髪師』フィガロ、びわ湖ホール『ラインの黄金』ヴォータン等で絶賛を博している。「第九」やヴェルディ・モーツアルト・フォーレ「レクイエム」やバッハの宗教曲の端正な歌唱でも高い評価を得ている。豊麗な美声で注目の男声ユニットIL DEVU(イル・デーヴ)のメンバーとしても活躍。二期会会員。

毎年中期シーズン初頭恒例の、群響合唱団とのコラボレーション。「レクイエム」はモーツアルト「最後の作品」となった(実際には諸説あり明確でない)謎の多い未完成作品で、完成形態の再現をめぐって様々な試みがなされている。交響曲「ハフナー」はハフナー一家にまつわる複雑なエピソードと曲とがリンクしているためこの名がある。萩森英明は1981年東京生まれ。東京藝術大学作曲科を卒業。大友直人の依頼で琉球交響楽団の委嘱作品となった「航海記/Voyages」は2016年11月18日に初演されている。

(音楽評論家: 渡辺和彦)

次回公演

■第532回定期演奏会

2017.10.14 SAT

■会場/ 群馬音楽センター ■開演18:45(18:00開場)

指揮: 大植英次

Conductor : Eiji Oue

ピアノ: 伊藤 恵

Piano : Kei Itob

シューマン / ピアノ協奏曲 イ短調 作品54

Robert Schumann / Piano Concerto in A Minor, Op.54

チャイコフスキイ /

交響曲 第5番 ホ短調 作品64

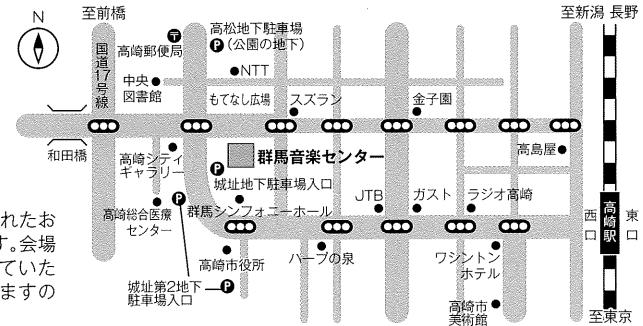
Pyotr Tchaikovsky / Symphony No.5 in E Minor, Op.64

群馬音楽センターご案内

●群馬音楽センター
高崎市高松町28番地2
TEL.027-322-4527

●交通のご案内
JR高崎駅より徒歩10分
関越自動車道高崎インターチェンジ
車で20分

*Pの駐車場は、演奏会にご来場されたお客様の駐車料金が約半額になります。会場内で事前精算(休憩時間まで)をしていただきますと出庫がスムーズになりますので、ご協力をお願いいたします。



群響のホームページをご覗ください。演奏会の情報などを更新しております。

<http://www.gunkyo.com/> 群響 検索